

【問3】 からは、小物金属として出すことができるでしょうか？  
①できる ②できない

(答えは2ページ下)

## 年末年始の収集日をお知らせします

年末年始の家庭系ごみ(資源物※、普通ごみ、小物金属、粗大ごみ)の収集日をお知らせします。お住まいの地域により収集曜日、収集品目が異なりますので、確認してから出してください。

### ★資源物・普通ごみ

※資源物:「空き缶・ペットボトル、空きびん、使用済み乾電池」  
「ミックスペーパー」「プラスチック製容器包装」

12月31日(月)まで 通常どおり収集します	1月1日(火)~1月3日(木) 収集はありません	1月4日(金)から 通常どおり収集します
---------------------------	-----------------------------	-------------------------

### ★小物金属・粗大ごみ

12月28日(金)まで 通常どおり収集します	12月29日(土)~1月3日(木) 収集はありません	1月4日(金)から 通常どおり収集します
---------------------------	-------------------------------	-------------------------

#### 粗大ごみ受付センター

☎:044-930-5300 FAX:聴覚に障害のある方専用 044-930-5310  
受付時間:午前8時~午後4時45分(日曜日・12月31日~1月3日を除く)  
収集申し込みの受け付けは、年末は12月29日(土)まで、年始は1月4日(金)から

## 「COOL CHOICE(クールチョイス)」で、身近な地球温暖化対策を

快適でいて、地球にも優しい“賢い選択”をして地球温暖化対策を推進する国民運動「COOL CHOICE(クールチョイス)」をご存じですか？

市では、2030年までに温室効果ガス排出量を30%削減(1990年度比)することを目指しています。

省エネ家電や省エネ住宅など、低炭素型の製品・サービス・行動を選ぶ「COOL CHOICE」に取り組むことにより、CO2を削減するだけでなく、生活コストの低減や健康的な暮らしなどのメリットももたらします。

「COOL CHOICE」への賛同登録、暮らしの中の“賢い選択”の実践をよろしくお願ひします。



### 私たちにできる「COOL CHOICE」

#### ①低炭素製品への買換え

例 LED照明  
省エネ型家電  
エコカー

#### ②低炭素サービスの選択

例 公共交通機関の利用  
宅配便を一回で受け取る

#### ③ライフスタイルの転換

例 エコドライブ  
クールビズ、ウォームビズ  
クールシェア、ウォームシェア

### 編集後記

今年度第2号となります。今回トップページで紹介しました「マイクロプラスチック」による海洋汚染は、世界的にも注目されてきています。ビニール袋やプラスチック製容器をきちんとごみ箱へ捨てるなど、プラスチックごみを散乱しないことによって減らすことができますので、ご協力をお願いします。

編集・発行  
〒210-8577(住所がなくても届きます)  
川崎市環境局減量推進課普及広報係  
電話:044(200)2580 FAX:044(200)3923  
電子メール:30genryo@city.kawasaki.jp

4 【問2】の答え ③・・・化粧品のびん 空きびんの日には、調味料等の食品の空きびんを収集しています。化粧品のびんは、厚紙等に包み「ワレモノキケン」と書いて普通ごみの日に出してください。

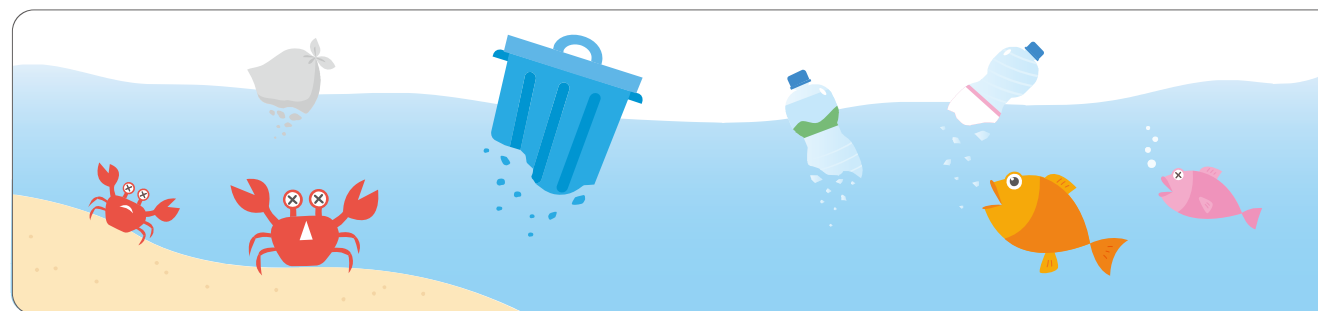
3R ⇒ Reduce リデュース ごみを出さない/Reuse リユース くり返し使う/Recycle リサイクル 分別して再利用



## マイクロプラスチック問題をご存知ですか？

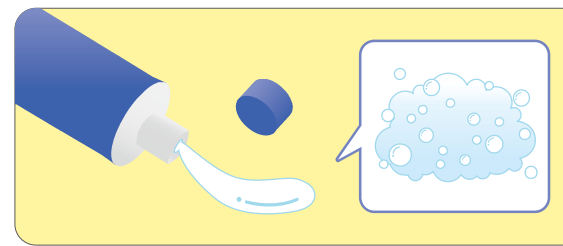
### ●マイクロプラスチックとは

マイクロプラスチックとは、全長5mm以下の微細なプラスチックごみのことです。マイクロプラスチックに含有・吸着している化学物質が食物連鎖に取り込まれることから、生態系に及ぼす影響が懸念され、海洋ごみ(とりわけプラスチック)が世界的な問題となっています。2018年の夏には、鎌倉市由比ガ浜でシロナガスクジラの赤ちゃんが打ち上げられ、胃の中からプラスチックごみが発見されました。



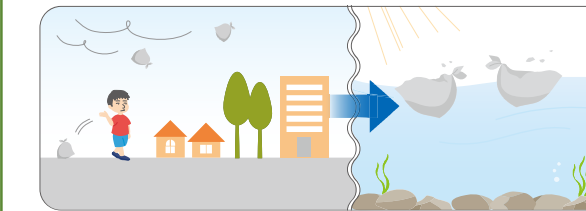
### ●一次的マイクロプラスチック

- 洗顔料や歯磨き粉等のスクラブ剤などに利用されているマイクロビーズなどです
- 排水溝を通じて自然環境に放出されることがあります
- 一度製品化されてしまうと回収が困難です



### ●二次的マイクロプラスチック

- 大きなプラスチックが、自然環境の中で徐々に粉砕・細分化されてしまったプラスチックごみです
- 街中でポイ捨てされたポリ袋なども、風雨で河川等に運ばれ最終的には海域に流出します。



何気なくポイ捨てしたごみが、海洋汚染に繋がってしまいます  
3R(リデュース、リユース、リサイクル)を意識し、ごみのないきれいなまちを目指しましょう

問い合わせ:環境局廃棄物政策担当 電話 044-200-2558

川崎市環境局ごみ・リサイクルに関するホームページ  
市ホームページ: <http://www.city.kawasaki.jp/>から

ごみ・リサイクル 検索

**【問1】** 次の物の内、プラスチック製容器包装の日に出せないごみはどれでしょう？  
 ①弁当の容器 ②シャンプーボトル ③ペットボトルのキャップ ④プラモデル (答えは3ページ下)

## 廃棄物減量指導員の活動について

今回は、幸区南加瀬4丁目の南加瀬下町公園に隣接しているごみ集積所の事例を紹介します。  
 この集積所は、長年ごみの不適正排出や不法投棄が絶えない場所でした。地域からも周辺環境改善への要望をいただく中、廃棄物減量指導員や南加瀬辻町内会役員と川崎生活環境事業所職員で3R推進キャンペーンを実施しました。冊子「資源物とごみの分け方・出し方」の配布と、説明用のプラボードを活用しながら集積所を利用されている方々に、ごみ減量とリサイクルに向けた更なる分別排出の協力依頼や適正排出指導を行いました。また、廃棄物減量指導員がパイプ役となり、改めて近隣住民の方の御意見・御要望も伺いました。

その後、町内会を中心に集積所利用者への説明と協議を進めた結果、本年7月11日に、当該集積所の廃止と、集合住宅専用含めて5箇所の新設を行いました。以降は、常時公園周辺や新設した集積所もご利用されている方々の管理で環境美化が保たれております。

川崎生活環境事業所では、今後も廃棄物減量指導員等と協力してごみの排出の適正化に取り組めます。



3R推進キャンペーンの様子



3R推進キャンペーンの様子



廃止後の集積所

## 廃棄物減量指導員の川崎市環境功労者表彰について

平成10年度から、地域環境の向上等に顕著な功績のあった個人または団体の方を表彰する「川崎市環境功労者表彰式」を行っており、今年で21回目を数えます。

廃棄物の減量化・リサイクルの推進の分野では、各区の廃棄物減量指導員や町内会等の団体が表彰され、市長から直接表彰状が手渡されました。

ごみの減量とリサイクルの地域におけるボランティアリーダーとして活動されてきたこと等が今回の表彰につながりました。地域の皆さまにおかれましても、是非、廃棄物減量指導員の活動にご協力ください。



◆市長から廃棄物減量指導員へ表彰状の授与

木嶋 俊雄 様	松崎 キヨエ 様
吉田 照 様	大津 三郎 様
小向西町町内会	渡邊 勇次 様
南幸町3丁目東町内会	毎座 洋平 様
小島 政男 様	山口 みち子 様
田邊 立身 様	川端 健一 様
上條 和美 様	長岡 智男 様

◆被表彰者一覧  
 (廃棄物の減量化・リサイクルの推進に尽力された方々を抜粋)

問い合わせ: 環境局減量推進課 電話 044-200-2580 FAX 044-200-3923

**【問2】** 空きびんの日に、出せないびんはどれでしょう？  
 ①ビールびん ②調味料びん ③化粧品のびん (答えは4ページ下)

## 第7回かわさき生ごみリサイクル交流会

～生ごみも資源! 農・花・人をつなぐコミュニティへ～

開催日 平成30年12月1日(土) 場所 幸市民館 大会議室  
 時間 13:30～16:00 参加資格 どなたでもご参加いただけます。  
 参加費 無料 募集 100名(事前申込制)



### 【第1部】基調講演

- タイトル 「半径2kmの循環社会」
- 講師 NPO法人循環生活研究所 理事長 たいら 由以子 氏

NPO法人循環生活研究所 理事長  
 たいら 由以子 氏

ダンボールコンポストで簡単に生ごみを堆肥化する手法を開発し、福岡市を拠点に全国へ広める活動を行う、NPO法人 循環生活研究所。暮らしと食をつなぐ循環の輪は、ご近所さんの顔が見える半径2kmが理想だと考え、「半径2kmの循環社会(ローカルフードサイクリング)」の構築を、市民と農家、商店、学校、行政などと連携して進めています。ローカルフードサイクリングの取組や海外での生ごみリサイクルの実践例もご紹介します。



### 【第2部】事例発表

- タイトル 「幸区で実践! わたしたちの生ごみリサイクル」
- 発表団体 夢見緑花会 小倉小学校

問い合わせ: 環境局減量推進課 電話044-200-2605 FAX044-200-3923

## ～川崎市は30・10運動を推奨しています!～

宴会時はおいしく残さず食べきろう!

### 30・10運動とは…

忘年会や新年会などの宴会時における食べ残しを減らす運動。  
 乾杯後の「30分間」とお開き前の「10分間」は自席について料理を楽しみ、食品ロスの削減を推進する取組。



### 【宴会五箇条の推進】

- 其の一 まずは、適量注文
- 其の二 幹事さんから「おいしく食べきろう!」の声かけ
- 其の三 開始30分、終了10分は、席を立たずにしっかり食べる「食べきりタイム!」
- 其の四 食べきれない料理は仲間で分け合おう
- 其の五 それでも、食べきれなかった料理は、お店の方に確認して持ち帰りましょう。

宴会時には、ぜひ30・10運動に取り組んでみてください!

2 【問3】の答え ①…できる 最長辺が30cm未満の金属製品は小物金属として出せますが、かさや針金ハンガーについては、30cm以上でも小物金属として収集します。

【問1】の答え ④…プラモデル この他、歯ブラシ、ストロー、洗面器などのプラスチック素材の製品そのものは普通ごみです。

3